



## 平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成24年11月9日  
上場取引所 大

上場会社名 大成温調株式会社  
コード番号 1904 URL <http://www.taisei-oncho.co.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山口 隆義  
問合せ先責任者 (役職名) 上席執行役員管理本部長 (氏名) 奥山 徹 TEL 03-5742-7301  
四半期報告書提出予定日 平成24年11月13日 配当支払開始予定日 ー  
四半期決算補足説明資料作成の有無： 無  
四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績（平成24年4月1日～平成24年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	20,439	11.4	△626	ー	△509	ー	△373	ー
24年3月期第2四半期	18,346	12.5	△216	ー	△163	ー	△277	ー

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 △349百万円 (ー%) 24年3月期第2四半期 △353百万円 (ー%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	△28.13	ー
24年3月期第2四半期	△20.86	ー

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第2四半期	34,953	17,377	49.7	1,307.98
24年3月期	38,596	17,965	46.5	1,352.18

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 17,377百万円 24年3月期 17,965百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	ー	0.00	ー	18.00	18.00
25年3月期	ー	0.00	ー	ー	ー
25年3月期(予想)	ー	ー	ー	13.00	13.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

### 3. 平成25年3月期の連結業績予想（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	48,000	△0.4	310	△40.5	310	△57.8	50	△62.3	3.76

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無： 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無  
新規 ー社 （社名）ー、除外 ー社 （社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

（注）詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報（注記事項）」に関する事項（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

（注）詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報（注記事項）」に関する事項（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年3月期2Q	14,364,975株	24年3月期	14,364,975株
② 期末自己株式数	25年3月期2Q	1,079,320株	24年3月期	1,078,320株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	25年3月期2Q	13,286,218株	24年3月期2Q	13,287,082株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

	頁
1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	10
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	10
(6) セグメント情報等 .....	11
4. 補足情報 .....	12
個別受注工事高、完成工事高、繰越工事高の状況 .....	12

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、一部震災復興需要等で緩やかな回復の兆しがみられるものの、欧州債務問題の長期化や中国をはじめとするアジアの景気減速などによる世界経済への懸念や、常態化する円高や株価低迷などにより、依然として先行き不透明な状況で推移いたしました。

当社グループ関連の建設業界におきましても、公共投資の増加がみられたものの、民間設備投資は依然として低調に推移し、厳しい経営環境が続いております。

このような状況のもと、当社グループの当第2四半期連結累計期間の受注高は前年同四半期比9.1%減の237億12百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は204億39百万円（前年同四半期比11.4%増）となりましたが、現在施工中の一部の大型工事において期初の計画利益に届かず、多額の工事損失引当金を計上したこと等により営業損失は6億26百万円（前年同四半期は営業損失2億16百万円）、経常損失は5億9百万円（前年同四半期は経常損失1億63百万円）、四半期純損失は3億73百万円（前年同四半期は四半期純損失2億77百万円）となりました。

当社グループの売上高は、通常の営業形態として、連結会計年度末に完成する工事の割合が大きくなる傾向があり、一方、販売費及び一般管理費などの固定費は各四半期にほぼ均等に発生するため、利益が連結会計年度末に偏るといった季節的変動があります。

セグメントの業績は次のとおりであります。

なお、「インド」及び「フィリピン」に関しましては、前連結会計年度末に報告セグメントとして追加したため、前年同四半期比は記載しておりません。

## ① 日本

売上高につきましては159億52百万円（前年同四半期比3.8%増）となり、セグメント損失は6億74百万円（前年同四半期はセグメント損失95百万円）となりました。

## ② 米国

売上高につきましては20億3百万円（前年同四半期比5.0%増）となり、セグメント損失は54百万円（前年同四半期はセグメント損失77百万円）となりました。

## ③ 中国

売上高につきましては23億79百万円（前年同四半期比121.4%増）となり、セグメント利益は1億81百万円（前年同四半期はセグメント損失44百万円）となりました。

## ④ インド

売上高につきましては58百万円となり、セグメント損失は21百万円となりました。

## ⑤ フィリピン

売上高につきましては46百万円となり、セグメント損失は56百万円となりました。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

## (資産)

当第2四半期連結会計期間末における総資産の残高は349億53百万円となり、前連結会計年度末に比べ36億42百万円の減少となりました。その主な要因といたしましては、受取手形・完成工事未収入金等が69億50百万円減少し、有価証券が29億47百万円増加したこと等によるものです。

## (負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債の残高は175億76百万円となり、前連結会計年度末に比べ30億54百万円の減少となりました。その主な要因といたしましては、支払手形・工事未払金等が33億77百万円減少し、未成工事受入金が3億59百万円増加したこと等によるものです。

## (純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産の残高は173億77百万円となり、前連結会計年度末に比べ5億88百万円の減少となりました。その主な要因といたしましては、利益剰余金が6億12百万円減少し、為替換算調整勘定が29百万円増加したこと等によるものです。

## (キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ23億21百万円増加し、当第2四半期連結累計期間末には120億69百万円（前連結会計年度比23.8%増）となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

## ① 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動により獲得した資金は23億84百万円（前年同四半期は14億39百万円の使用）となりました。これは主に資金増加要因である売上債権の減少額が、資金減少要因である仕入債務の減少額や未成工事支出金等の増加額を上回ったこと等によるものであります。

## ② 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動により獲得した資金は1億40百万円（前年同四半期は2億21百万円の使用）となりました。これは主に投資有価証券の売却による収入等によるものであります。

## ③ 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動により使用した資金は1億95百万円（前年同四半期は1億47百万円の使用）となりました。これは主に配当金の支払等によるものであります。

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期の通期連結業績予想につきましては、平成24年5月17日に公表いたしました業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日公表の「平成25年3月期第2四半期累計期間（連結・個別）業績予想と実績との差異及び通期（連結・個別）業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

## (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

## (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

## (税金費用の計算)

税金費用につきましては、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

## (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

## (会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

なお、この変更に伴う当第2四半期連結累計期間の営業損失、経常損失及び税金等調整前四半期純損失に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金預金	9,953,755	9,268,884
受取手形・完成工事未収入金等	18,719,030	11,768,215
有価証券	94,122	3,041,648
未成工事支出金	1,649,048	2,634,571
商品	22,050	25,476
原材料	78,831	93,866
繰延税金資産	337,465	337,531
その他	1,292,994	1,351,334
貸倒引当金	△169,628	△63,133
流動資産合計	31,977,669	28,458,394
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	3,500,629	3,508,348
機械、運搬具及び工具器具備品	785,103	866,824
土地	1,876,868	1,879,066
建設仮勘定	81,375	125,913
その他	74,718	79,087
減価償却累計額	△2,745,106	△2,812,113
有形固定資産合計	3,573,587	3,647,127
無形固定資産	44,132	48,544
投資その他の資産		
投資有価証券	1,655,878	1,425,028
長期貸付金	225,311	396,512
繰延税金資産	344,583	351,406
その他	1,691,817	1,643,251
貸倒引当金	△916,551	△1,016,630
投資その他の資産合計	3,001,040	2,799,568
固定資産合計	6,618,760	6,495,240
資産合計	38,596,429	34,953,634

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	15,371,316	11,993,451
短期借入金	414,711	486,482
未払法人税等	491,875	37,255
未成工事受入金	2,316,344	2,676,290
賞与引当金	281,853	282,942
完成工事補償引当金	17,230	21,383
工事損失引当金	389,703	679,046
その他の引当金	5,531	10,153
その他	755,290	789,955
流動負債合計	20,043,856	16,976,960
固定負債		
長期借入金	1,836	—
退職給付引当金	424,249	433,882
その他の引当金	33,958	37,075
負ののれん	54,244	45,203
その他	72,317	83,154
固定負債合計	586,606	599,315
負債合計	20,630,463	17,576,276
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	5,195,057	5,195,057
資本剰余金	5,087,248	5,087,248
利益剰余金	8,640,866	8,027,943
自己株式	△306,354	△306,649
株主資本合計	18,616,817	18,003,599
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	128,938	124,313
為替換算調整勘定	△779,789	△750,554
その他の包括利益累計額合計	△650,850	△626,241
純資産合計	17,965,966	17,377,358
負債純資産合計	38,596,429	34,953,634

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高		
完成工事高	17,971,554	20,087,553
その他の事業売上高	374,615	352,243
売上高合計	18,346,169	20,439,796
売上原価		
完成工事原価	16,389,458	18,862,669
その他の事業売上原価	270,188	255,113
売上原価合計	16,659,646	19,117,783
売上総利益		
完成工事総利益	1,582,095	1,224,884
その他の事業総利益	104,427	97,129
売上総利益合計	1,686,523	1,322,013
販売費及び一般管理費	1,903,099	1,948,388
営業損失(△)	△216,576	△626,374
営業外収益		
受取利息及び配当金	39,420	29,961
受取保険金	27,824	57,811
貸倒引当金戻入額	24,337	5,677
その他	30,608	37,964
営業外収益合計	122,190	131,415
営業外費用		
支払利息	4,905	7,815
為替差損	52,134	2,058
その他	11,683	4,503
営業外費用合計	68,723	14,377
経常損失(△)	△163,108	△509,336
特別利益		
固定資産売却益	—	792
特別利益合計	—	792
特別損失		
固定資産売却損	934	—
投資有価証券評価損	591	48,919
貸倒引当金繰入額	110,000	—
特別損失合計	111,526	48,919
税金等調整前四半期純損失(△)	△274,635	△557,463
法人税等	2,496	△183,700
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△277,131	△373,762
少数株主利益	—	—
四半期純損失(△)	△277,131	△373,762

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△277,131	△373,762
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△62,332	△4,625
為替換算調整勘定	△13,818	29,234
その他の包括利益合計	△76,151	24,608
四半期包括利益	△353,282	△349,153
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△353,282	△349,153

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失(△)	△274,635	△557,463
減価償却費	78,057	73,464
負ののれん償却額	△9,040	△9,040
貸倒引当金の増減額(△は減少)	67,061	△6,903
賞与引当金の増減額(△は減少)	△1,408	1,089
退職給付引当金の増減額(△は減少)	4,017	9,648
完成工事補償引当金の増減額(△は減少)	5,202	4,152
工事損失引当金の増減額(△は減少)	4,505	289,693
その他の引当金の増減額(△は減少)	15,673	6,980
受取利息及び受取配当金	△39,420	△29,961
受取保険金	△27,824	△57,811
投資事業組合運用損益(△は益)	—	1,336
支払利息	4,905	7,815
為替差損益(△は益)	45,794	20,745
投資有価証券評価損益(△は益)	591	48,919
固定資産売却損益(△は益)	934	△792
売上債権の増減額(△は増加)	2,796,757	6,992,673
未成工事支出金等の増減額(△は増加)	△1,137,021	△986,920
立替金の増減額(△は増加)	△196,705	52,154
未収消費税等の増減額(△は増加)	△236,110	281,131
仕入債務の増減額(△は減少)	△3,500,695	△3,374,290
未成工事受入金の増減額(△は減少)	1,148,740	351,135
預り金の増減額(△は減少)	37,251	△11,173
未払消費税等の増減額(△は減少)	△210,428	79,650
その他	△63,260	△419,813
小計	△1,487,055	2,766,419
利息及び配当金の受取額	39,976	27,761
保険金の受取額	27,824	57,811
利息の支払額	△4,905	△7,815
法人税等の支払額	△15,442	△459,314
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,439,602	2,384,861

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△75,590	△413
定期預金の払戻による収入	68,000	7,405
有形固定資産の取得による支出	△133,329	△114,932
有形固定資産の売却による収入	—	53
有価証券の取得による支出	△529,300	—
有価証券の売却及び償還による収入	500,000	50,153
投資有価証券の取得による支出	△77,141	△5,674
投資有価証券の売却による収入	130,989	185,160
子会社株式の取得による支出	△144,750	—
貸付けによる支出	△89,994	—
貸付金の回収による収入	14,370	142
会員権の売却による収入	4,015	1,142
その他	110,769	17,151
投資活動によるキャッシュ・フロー	△221,961	140,190
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	1,198,803	2,850,628
短期借入金の返済による支出	△1,136,000	△2,793,135
長期借入れによる収入	—	780
長期借入金の返済による支出	△197	—
リース債務の返済による支出	△11,690	△15,175
自己株式の取得による支出	△97	△295
配当金の支払額	△198,199	△238,772
財務活動によるキャッシュ・フロー	△147,382	△195,969
現金及び現金同等物に係る換算差額	△41,451	△7,935
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,850,397	2,321,146
現金及び現金同等物の期首残高	10,840,935	9,748,350
現金及び現金同等物の四半期末残高	8,990,537	12,069,496

- (4) 継続企業の前提に関する注記  
該当事項はありません。
- (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記  
該当事項はありません。

## (6) セグメント情報等

(セグメント情報)

## I 前第2四半期連結累計期間(自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	日本	米国	中国	計		
売上高						
外部顧客への売上高	15,362,842	1,908,715	1,074,612	18,346,169	—	18,346,169
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	15,362,842	1,908,715	1,074,612	18,346,169	—	18,346,169
セグメント損失(△)	△95,425	△77,533	△44,243	△217,202	△465	△217,668

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、豪州の現地法人の事業活動を含んでおります。

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

損失(△)	金額
報告セグメント計	△217,202
「その他」の区分の損失(△)	△465
セグメント間取引消去	1,092
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△216,576

## II 当第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント						その他 (注)	合計
	日本	米国	中国	インド	フィリピン	計		
売上高								
外部顧客への売上高	15,952,361	2,003,343	2,379,390	58,612	46,088	20,439,796	—	20,439,796
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—
計	15,952,361	2,003,343	2,379,390	58,612	46,088	20,439,796	—	20,439,796
セグメント利益又は損失(△)	△674,515	△54,669	181,788	△21,626	△56,934	△625,957	△502	△626,459

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、豪州の現地法人の事業活動を含んでおります。

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

損失(△)	金額
報告セグメント計	△625,957
「その他」の区分の損失(△)	△502
セグメント間取引消去	85
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△626,374

## 4. 補足情報

個別受注工事高、完成工事高、繰越工事高の状況

期別	区分	期首繰越工事高 (千円)	期中受注工事高 (千円)	計 (千円)	期中完成工事高 (千円)	期末繰越工事高 (千円)
前第2四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	一般施設工事	23,732,415	9,118,687	32,851,103	7,264,201	25,586,902
	産業施設工事	3,662,004	3,804,111	7,466,115	2,492,489	4,973,626
	営繕・保守工事	4,028,027	7,488,368	11,516,396	5,246,199	6,270,196
	計	31,422,447	20,411,167	51,833,615	15,002,889	36,830,725
当第2四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	一般施設工事	18,936,162	7,541,855	26,478,017	7,636,169	18,841,848
	産業施設工事	5,735,595	3,295,553	9,031,149	2,919,163	6,111,986
	営繕・保守工事	4,046,015	6,103,691	10,149,706	5,069,530	5,080,175
	計	28,717,773	16,941,100	45,658,874	15,624,863	30,034,010
前事業年度 (自平成23年4月1日 至平成24年3月31日)	一般施設工事	23,732,415	15,006,107	38,738,522	19,802,360	18,936,162
	産業施設工事	3,662,004	8,949,171	12,611,175	6,875,580	5,735,595
	営繕・保守工事	4,028,027	12,269,707	16,297,735	12,251,720	4,046,015
	計	31,422,447	36,224,986	67,647,434	38,929,661	28,717,773

(注) 1. 前事業年度以前に受注した工事で、契約の変更により請負金額の増減がある場合、期中受注工事高にその増減額が含まれております。したがって、期中完成工事高にも係る増減額が含まれております。

2. 期末繰越工事高は(期首繰越工事高+期中受注工事高-期中完成工事高)に一致しております。